



Regenerative
Medicine
Japan 2023

healthTECH
JAPAN 2023

Oct. 11 (Wed.) - 13 (Fri.), 2023

PACIFICO Yokohama, Japan



出展者プレゼンテーション「創薬モダリティの新機軸」メインステージ

創薬モダリティ基盤研究会企画 終了後、研究会名刺交換会／ステージ近辺

会 期：2023年10月13日（金） 10:30～12:00

場 所：パシフィコ横浜 A,B,C,Dホール メインステージ

創薬モダリティ基盤研究会は、多様化する創薬プロセスの変革を鑑み、新規創薬のために必要な基盤技術群の構築と充実に寄与することを目的として、2019年11月より活動を開始した。次世代抗体医薬、核酸医薬、遺伝子細胞治療、および新たなモダリティのための基盤技術構築にむけて、今後2030年にむけて成すべき内容をイメージして活動を行っている。本セッションでは、「創薬モダリティの新機軸」をテーマに、本研究会会員の活動の一端をご紹介します。終了後は名刺交換会を実施する。

10:30-10:40 遺伝子治療バイオフィアウンドリ®：AAVベクターとmRNA製造用プラスミドDNAの配列設計・合成・プロセス開発

齋藤 俊介（（株）シンプロジェン 取締役 医療ビジネス ユニット長）

10:40-10:50 マイコプラズマ感染症新規創薬モダリティを基盤とした感染症に強い予防未病医療社会の実現に向けて 松田 和洋（エムバイオテック（株） 代表取締役社長、マイコプラズマ感染症研究センター センター長）

10:50-11:00 高親和性ウサギモノクローナル抗体作製サービスと最新の成果
芥 照夫（極東製薬工業（株） 抗体事業推進室）

11:00-11:10 Ecobody技術による超迅速・網羅的なモノクローナル抗体探索
天草 陽（iBody（株） 代表取締役CEO）

11:10-11:20 Multi-specific分子を中心とした新規バイオロジクス開発への取り組み
伊藤健一郎（味の素（株） バイオ・ファイン研究所 主任研究員）

11:20-11:30 次世代抗体VHHの社会実装（仮題）
讃良 茂浩（（株）Epsilon Molecular Engineering 執行役員 事業開発担当）

11:30-11:40 融合による創薬イノベーション：ベーリンガーインゲルハイムの探求
溝口 雅之（日本ベーリンガーインゲルハイム（株） 神戸医薬研究所 イノベーションテクノロジーリード）

11:40-11:50 細胞増殖効率を向上する機能性足場材～医薬品やワクチン製造を視野に～
最上 聡文（東ソー（株） ライフサイエンス研究所 グループリーダー）

11:50-12:00 創薬モダリティ基盤研究会の進捗について
渡邊 正人（一般財団法人バイオインダストリー協会 先端技術・開発部 部長）